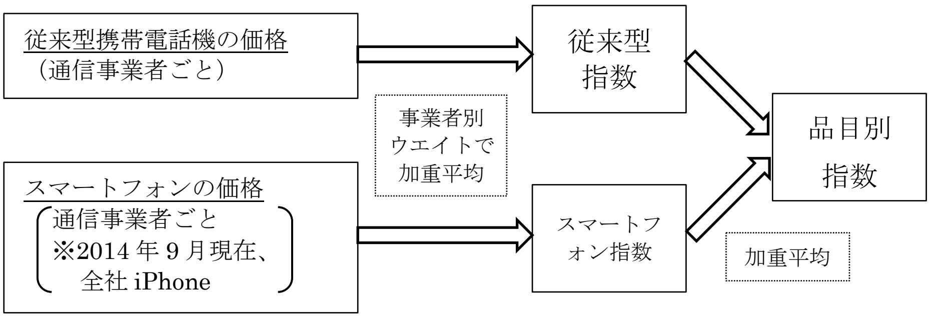
書類番号
１－４

平成 26 年 10 月３日
物　価　統　計　室

2015 年基準　モデル式の検討「携帯電話機」

１．平成 22 年基準（平成 25 年中間年見直し以降）における品目別指数作成方法（詳細：別紙１－４－１）



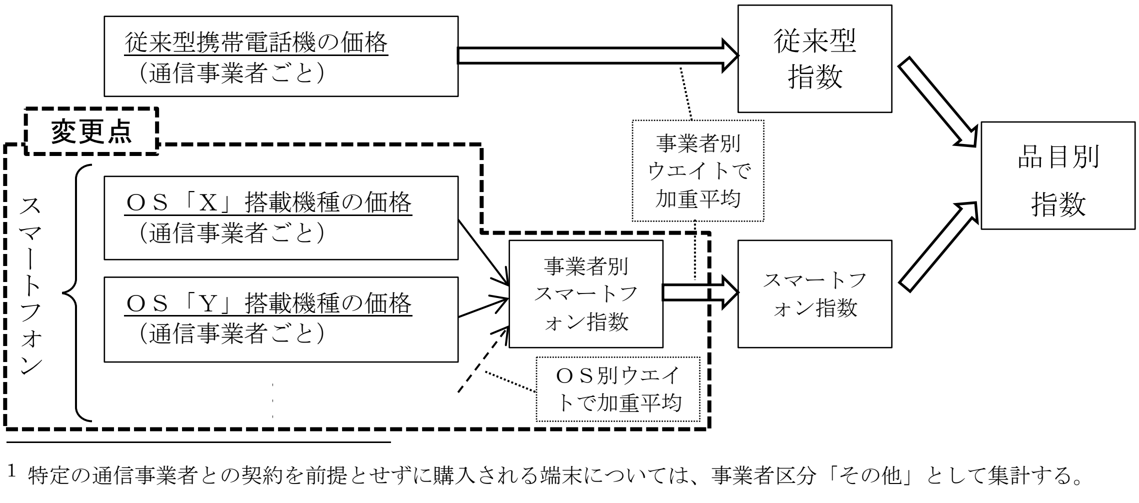
※内部ウエイト（事業者別や従来型・スマートフォン別の販売台数）を年１回更新する連鎖方式

２．2015 年基準における品目別指数作成方法（案）（詳細：別紙１－４－２）

スマートフォンは、搭載するＯＳ（iOS、Android 等）により特徴が異なる。また、ソースコードが公開されているＯＳを搭載する端末は種類が多く、その諸元や機能が多様となっている。

しかし、従前の指数作成方法では、スマートフォン調査対象機種を通信事業者ごとに売れ筋の１機種のみとしており、上記の多様性が反映できていないため、2015 年基準における指数作成方法では、シェア上位のＯＳを複数指定し、ＯＳごとに売れ筋機種を指定することとしたい。

通信事業者については、販売台数シェア[1]上位の事業者を年１回再選定する。



1 特定の通信事業者との契約を前提とせずに購入される端末については、事業者区分「その他」として集計する。

平成22年基準における「携帯電話機」指数作成方法（平成25年中間年見直し以降）

別紙
１－４－１

7446	携帯電話機		
品　目	銘　柄	詳　細	単　位
携帯電話機	ＮＴＴドコモ(スマートフォンを除く)，機種変更，バリューコース，一括払い	品番指定	１台
	ＮＴＴドコモ(スマートフォン)，契約変更，一括払い	品番指定	
	ＫＤＤＩ(au)又は沖縄セルラー(スマートフォンを除く)，機種変更，シンプルコース，一括払い	品番指定	
	ＫＤＤＩ(au)又は沖縄セルラー(スマートフォン)，機種変更，一括払い	品番指定	
	ソフトバンクモバイル(スマートフォンを除く)，機種変更，新スーパーボーナス，一括払い	品番指定	
	ソフトバンクモバイル(スマートフォン)，契約変更，新スーパーボーナス，一括払い	品番指定	

価格選定（銘柄）

(1)　上記銘柄の価格を選定する。

価格選定（詳細）

(2)　通信事業者別に，売れ筋の機種を指定する。

指数算出方法

Ⅰ　従来型携帯電話機・スマートフォン(i)別，通信事業者(a)別平均価格の算出

①　都道府県庁所在市ごとに，店舗(b)別の価格について調査店舗数(A)で単純平均し，通信事業者別の平均価格を算出する。

$$P_{(Y,M),i,a} = \frac{\sum_{b} p_{(Y,M),i,a,b}}{A_{i,a}}$$

P, p　：価格
Y　：当年
M　：当月
i　：従来型携帯電話機(F)・スマートフォン(S)
a　：通信事業者
b　：店舗
A　：調査店舗数※注
$I^{(L)}$　：連環指数
I　：価格指数

注）従来型携帯電話機は調査機種数（全国一律）

Ⅱ　品目別価格指数の算出

②　当年当月の価格を当年１月の価格で除して算出した通信事業者別の価格比について，通信事業者の販売台数の割合(Q)を用いて加重平均し，当年１月を 100 とする従来型携帯電話機・スマートフォン別の連環指数を算出する。なお，販売台数の割合は毎年１月に更新する。

$$I^{(L)}_{(Y,M),i} = \frac{\sum_{a} \frac{P_{(Y,M),i,a}}{P_{(Y,1月),i,a}} Q_{Y-1,i,a}}{\sum_{a} Q_{Y-1,i,a}} \times 100$$

③　従来型携帯電話機・スマートフォンの販売台数の割合(Q)を用いて加重平均し，当年１月を 100 とする連環指数を算出する。なお，販売台数の割合は毎年１月に更新する。

$$I^{(L)}_{Y,M} = \frac{I^{(L)}_{Y,M,F} \times Q_{Y-1,F} + I^{(L)}_{Y,M,S} \times Q_{Y-1,S}}{Q_{Y-1,F} + Q_{Y-1,S}}$$

④　当年１月の価格指数に当年当月の連環指数を乗じて，品目別価格指数を算出する。 $$I_{Y,M} = I_{Y,1月} \times \frac{I_{Y,M}^{(L)}}{100}$$
価格指数の適用 　都道府県内一律

別紙
１－４－２

2015 年基準における「携帯電話機」指数作成方法（案）

携帯電話機			
品　目	銘　柄	詳　細	単　位
携帯電話機	携帯電話機，一括払い 従来型携帯電話機・スマートフォン別，通信事業者指定	ＯＳ指定， 品番指定	１台

価格選定（銘柄）

(1)　上記銘柄の価格を選定する。

(2)　通信事業者については，直近の販売台数を基に毎年 12 月に再選定する。なお，特定の通信事業者との契約を前提とせずに購入される端末については，事業者区分「その他」として集計する。

価格選定（詳細）

(3)　従来型携帯電話機の場合は通信事業者別，スマートフォンの場合は通信事業者別及びＯＳ別に，売れ筋の機種を指定する。

(4)　特定の通信事業者との契約を前提として購入される端末については，機種変更又は契約変更に伴う購入時の価格を採用する。

(5)　スマートフォンのＯＳについては，直近の出荷台数を基に毎年 12 月に再選定する。

指数算出方法

Ⅰ　従来型携帯電話機・スマートフォン(i)別，通信事業者(a)別平均価格の算出

①　都道府県庁所在市ごと（※１）に，店舗(d)別の価格について調査店舗数(A)で単純平均し，機種別の平均価格を算出する。

$$p_{(Y,M),i,a,b,c} = \frac{\sum_{d} p_{(Y,M),i,a,b,c,d}}{A_{i,a,b,c}}$$

（※１）従来型携帯電話機及び一部スマートフォンは，
　　　全国一律価格を用いる。

P, p	：価格
Y	：当年
M	：当月
i	：従来型携帯電話機(F) ・スマートフォン(S)
a	：通信事業者
b	：ＯＳ
c	：機種
d	：店舗
A	：調査店舗数
B	：機種数
$I^{(L)}$	：連環指数
I	：価格指数

②　調査機種数(B)で単純平均し，ＯＳ別（※２）の平均価格を算出する。

$$p_{(Y,M),i,a,b} = \frac{\sum_{c} p_{(Y,M),i,a,b,c}}{B_{i,a,b}}$$

（※２）従来型携帯電話機の場合，通信事業者別

③　ＯＳ別の出荷台数の割合(q)を用いて加重平均し，通信事業者(a)別の平均価格を算出する（スマートフォンのみ）。なお，出荷台数の割合は毎年 12 月に更新する。

$$P_{(Y,M),i,a} = \frac{\sum_{b} p_{(Y,M),i,a,b} q_{Y-1,a,b}}{\sum_{b} q_{Y-1,a,b}}$$

Ⅱ　品目別価格指数の算出

④　当年当月の価格を前年 12 月の価格で除して算出した通信事業者別の価格比について，通信事業者の販売台数の割合(Q)を用いて加重平均し，前年 12 月を 100 とする従来型携帯電話機・スマートフォン別の連環指数を算出する。なお，販売台数の割合は毎年 12 月に更新する。

$$I^{(L)}_{(Y,M),i} = \frac{\sum_{a} \frac{P_{(Y,M),i,a}}{P_{(Y-1,12月),i,a}} Q_{Y-1,i,a}}{\sum_{a} Q_{Y-1,i,a}} \times 100$$

③　従来型携帯電話機・スマートフォンの販売台数の割合(Q)を用いて加重平均し，前年 12 月を 100 とする連環指数を算出する。なお，販売台数の割合は毎年 12 月に更新する。

$$I_{Y,M}^{(L)} = \frac{I_{Y,M,F}^{(L)} \times Q_{Y-1,F} + I_{Y,M,S}^{(L)} \times Q_{Y-1,S}}{Q_{Y-1,F} + Q_{Y-1,S}}$$

④　前年 12 月の価格指数に当年当月の連環指数を乗じて，品目別価格指数を算出する。

$$I_{Y,M} = I_{Y-1,12月} \times \frac{I_{Y,M}^{(L)}}{100}$$

価格指数の適用

都道府県内一律